



コマツ

PC650

パワーショベル(バックホー)

KOMATSU

クラス最大のバケット容量 **2.5m³**
運転整備重量 **65,000kg** エンジン出力 **410PS**

<http://www.keiyou.net>

小松製作所

バケット容量**2.5m³**、作業量クラス最大のビック

クラス最大のバケット容量 容易な複合操作で高能率

個別制御による4可変ポンプシステムが、複合操作を容易にしました。しかも、4ポンプは全馬力制御方式で、エンジン馬力を有効利用するため、作業効率を高め、サイクルタイムを短縮します。バケット容量、エンジン出力、ともにクラス最大。コマツ独自のリンケージにより、従来のパワーショベルを大幅に上回る強力な掘削力を獲得しました。また、ロングクローラとワイドゲージにより、足回りが安定しているため、掘削にも積込みにも威力を発揮します。

高出力エンジン搭載

小松S6D170または、カミンズKT1150エンジンを搭載。直接噴射式燃焼室(MTCC)により、燃焼効率が良く強力。OLSS油圧システムと相まって、燃費率が極めて低く経済的です。さらに、耐久性にすぐれ、苛酷な作業も余裕を持ってこなします。



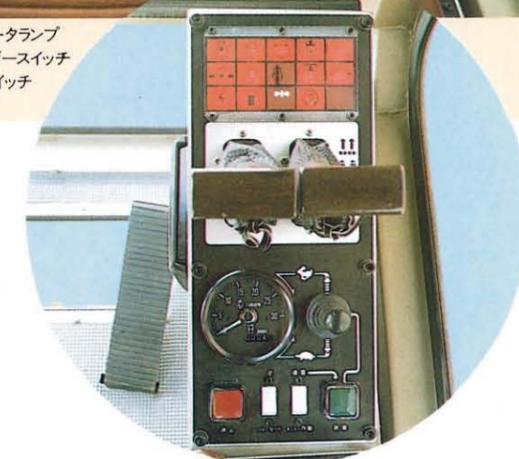
エンジン出力 **410 PS**

見通しの良い ハイマウントキャブ

オペレータキャブは視界の広いハイマウント。ワイドなフロントガラスにより、ダンプトラックのベッセル内がよく見え、積込み作業が容易に行なえます。



- ① 左作業機操作レバー ② 右作業機操作レバー ③ 走行レバー ④ メータランプ
- ⑤ 燃料調整レバースイッチ ⑥ エンジンストップボタン ⑦ 集中モニタブザースイッチ
- ⑧ 集中モニタランプテストスイッチ ⑨ エンジンスタートボタン ⑩ ホーンスイッチ
- エンジン回転計 ● エアコン(座席後方)



乗用車感覚の快適キャビン

キャビンは、エアコン標準装備で、しかもワークスペースはクラス最大。乗用車感覚でゆったりと運転操作ができます。リクライニングシートは、長時間でも快適な運転ができる、ヘッドレスト付きの英国ポストロム社製。複合操作のラクな4可変ポンプシステムに加えて、軽いレバー操作のPOCバルブ式コントロールの採用により、運転操作性が著しく向上しました。

<http://www.keiyou.net>

下窓ネット・ヘッドガードはオプションです

マシン。

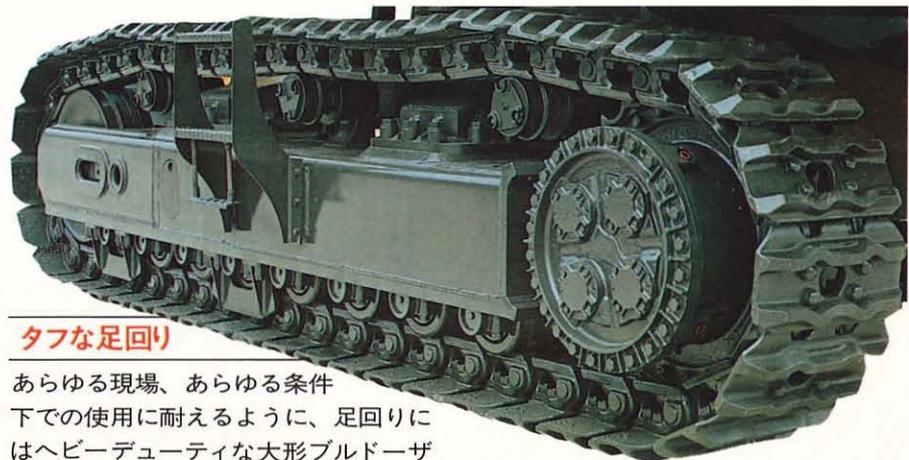
バケット容量で、作業範囲で、クラス最大のビッグマシン、コマツパワーショベルPC650。4可変ポンプシステムの採用により、複合操作もきわめてスムーズ。重厚なボディ・クラス上のパワーも、思いどおりにコントロールできます。苛酷な条件下で一段と実力を発揮するPC650、生産性向上に大いにご活用ください。

耐久性・信頼性が抜群!!

パワーロスを大幅に軽減

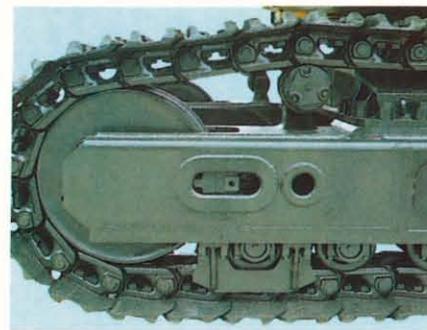
世界初の省エネ油圧システムOLSS※を採用。作業機レバー中立時の油圧パワーロスをはじめ、ファインコントロール時の分流のパワーロス、リリース時のパワーロスをおさえ、燃費の向上を図っています。さらに、始動性も大幅に向上。管路抵抗によるロスも減少し、ムダな発熱を防ぐため、ポンプ効率が良く、油圧シリンダの自然降下もほとんどありません。

※OLSS(Open Center Load Sensing System)



タフな足回り

あらゆる現場、あらゆる条件下での使用に耐えるように、足回りにはヘビーデューティな大形ブルドーザD355のリンクを装着。耐久性に優れているだけでなく、D355の足回りとの互換性があるため、補給性がよく、生産性も向上します。



容易なメンテナンス

グリースバス方式で無給油のスイングピニオンや、集中給脂システムの採用によって、給脂タイムを極小にしました。エンジンルームカバー、サイドカバーはワンタッチ開閉式、しかもエンジンやフィルタ類は車体に集中マウントされているので、メンテナンスの手間がかかりません。また集中アラームシステムを採用しているため、点検がオペレータキャブ内で行えます。



安全性重視設計

集中アラームシステムの採用により、日常のメンテナンスを軽減し、故障や事故を未然に防ぎます。また自動ロック駐車ブレーキシステムなので、安全性の点でも優れています。

優れた耐久性

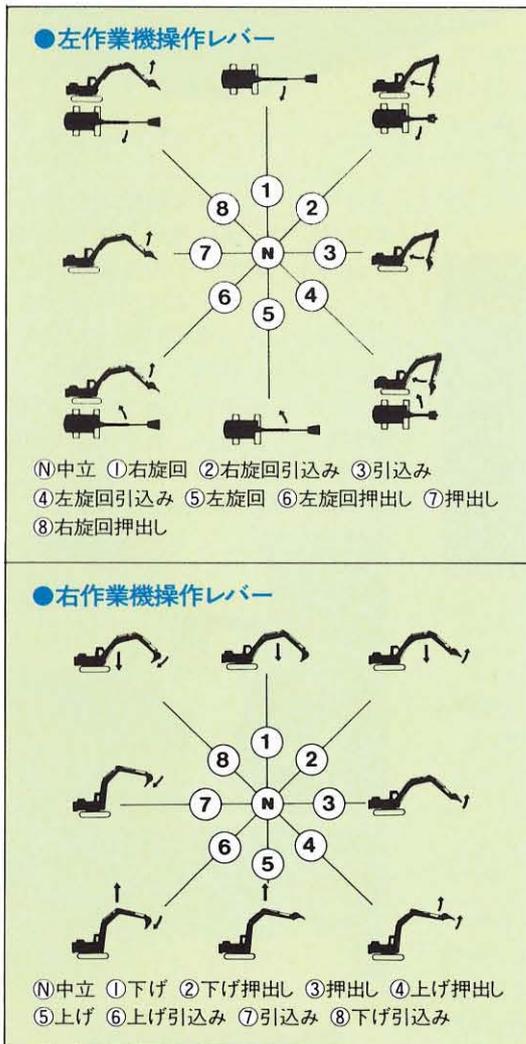
ブーム、アーム、バケットには高張力鋼を使用。またバケットピン部は端面焼入れツバ付きブッシュの採用で、対摩耗性が向上。信頼性、耐久性は抜群です。油圧機器、足回りのバイタルパーツなど主要部品は、強靱な特殊鋼を使用し、コマツの徹底した品質管理の下でつくられています。ローラ類は全てフローティングシール付きのため、故障も少なく、維持費もかかりません。



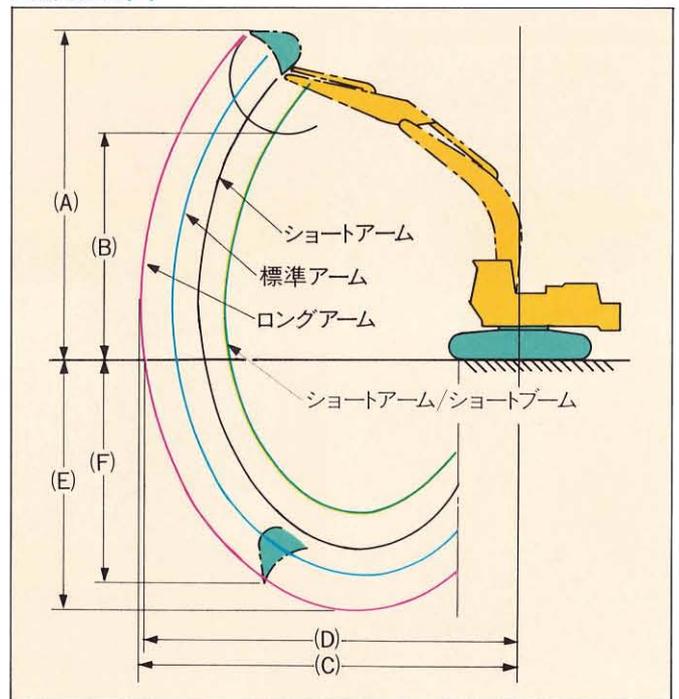
群を抜く機動力

強力な掘削力と優れた操作性、さらに大きい機動力。PC650は汎用性が大きく、あらゆる現場、あらゆる条件下で実力を発揮します。可変ゲージにより移動が容易であるばかりでなく、輸送規制をクリアするため、長距離輸送の場合にも便利なコンポーネントのモジュール化を実現しました。

<http://www.keiyou.net>



■作業範囲



項目	アーム	標準アーム	ロングアーム	ショートアーム (槽込用)	ショートアーム ショートブーム
適用バケット	m ³	2.5	2.1	2.8	3.3
運転整備重量	kg	65,000	65,500	65,500	65,500
(A) 最大掘削高さ	mm	12,830	13,280	12,810	11,100
(B) 最大ダンプ高さ	mm	8,750	9,210	8,290	7,330
(C) 最大掘削半径	mm	14,240	15,580	13,750	12,250
(D) 最大床面掘削半径	mm	14,010	15,370	13,510	11,980
(E) 最大掘削深さ	mm	8,910	10,410	8,090	7,420
(F) 最大垂直掘削深さ	mm	7,670	9,040	5,725	4,865
アーム掘削力	kg	23,300	19,300	27,500	27,500
バケット掘削力	kg	25,800	25,800	29,000	29,000

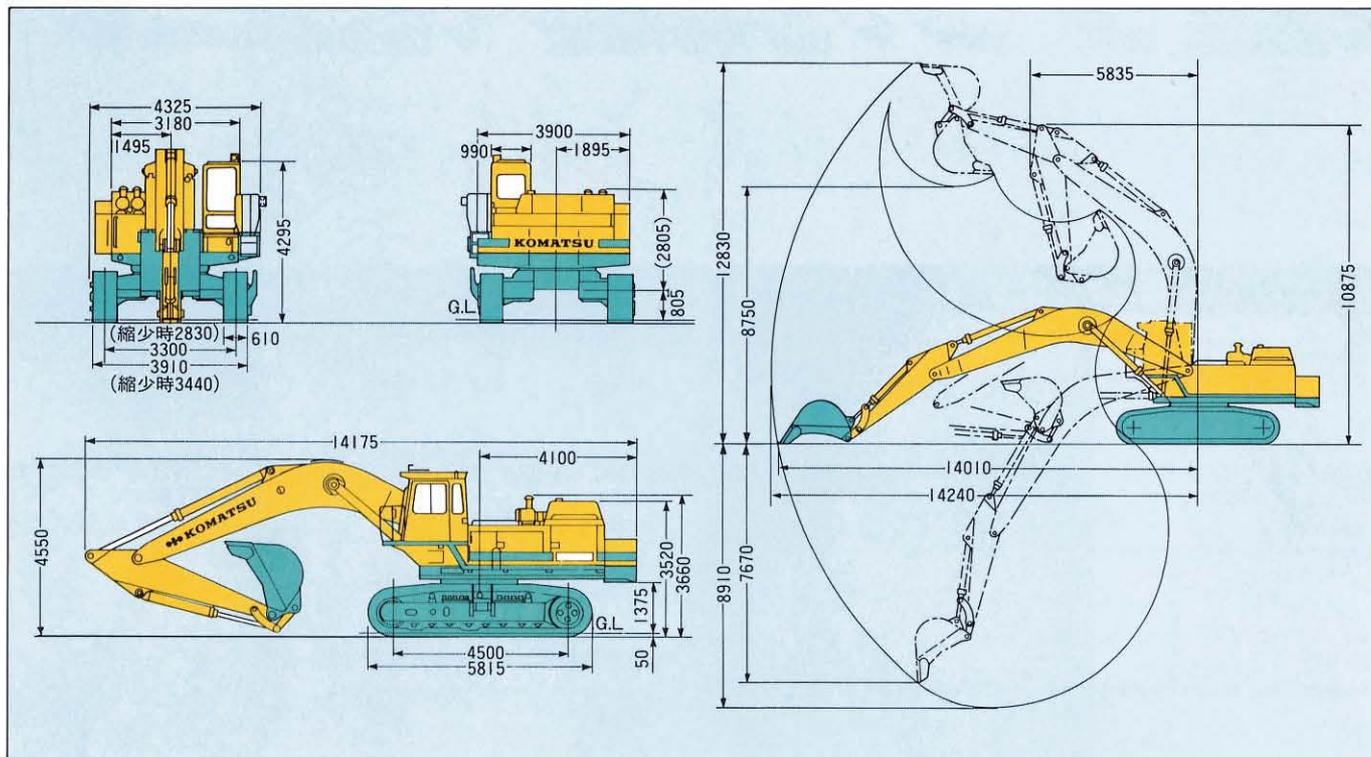
豊富なアタッチメントオプション

- 大形バケット2.8m³ ●大形バケット3.3m³ ●狭幅バケット2.1m³ ●ショートアーム ●ロングアーム ●ヘッドガード
- 右サイドステップ ●走行モータガード ●ファイナルローラガード ●広幅シュー810mm ●その他

<http://www.keiyou.net>

PC650パワーショベル(バックホー)

■外形図



■主要仕様

■運転整備重量	65000kg
■エンジン出力	410PS/1600rpm 410PS/1800rpm
■バケット容量(標準バケット容量・山積)	2.5m ³
■バケット幅(標準バケット幅・サイドカッターを含み)	1524mm/1670mm
■作業範囲	
作業時寸法(ホー作業時)	
最大掘削深さ(履板突起を含まず)	8910mm
最大掘削半径	14240mm
最大床面掘削半径	14010mm
最大ダンプ高さ(履板突起を含まず)	8750mm
最大掘削高さ(履板突起を含まず)	12830mm
最大垂直掘削深さ(履板突起を含まず)	7670mm
作業機最小旋回半径・高さ	5835mm・10875mm
■接地圧	
履帯幅/標準接地圧	610mm/1.07kg/cm ²
■寸法	
輸送時全長	14175mm
輸送時全高	4550mm
全幅	4325mm
クローラ全幅	3910mm
本体全高(履板突起を含む)	4295mm
上部旋回体下端高さ	1375mm
タンブラ中心距離	4500mm
クローラ中心距離	3300mm
最低地上高	805mm
■性能	
走行速度(低速/高速)	2.7km/h/4.1km/h
登坂能力	35°
最大掘削力	25800kg

■機関

名称	小松S6D170またはカミンズKT1150
形式	4サイクル水冷直列立形直接噴射式過給機付
シリンダ数-径×行程	6-170mm×170mm 6-158.8mm×158.8mm
総排気量	23150cc 18850cc
定格出力	410PS/1600rpm 410PS/1800rpm

■各部装置構造

旋回装置:駆動方式及び減速機形式	油圧駆動遊星歯車式
旋回ブレーキ形式	油圧式ロック
走行装置:駆動方式及び減速機形式	油圧駆動遊星歯車式
走行ブレーキ形式	油圧式ロック
駐車ブレーキ形式	機械式ブレーキ
ローラ数・片側上部/下部	3組/8組
履板形式	組立式ダブルグローサシュー
張り調整装置	グリースシリンダ式油圧クッションシリンダ付
油圧装置:油圧ポンプ形式	可変容量ピストン式・4個 歯車式2連ポンプ・1個
油圧モータ(旋回/走行)	ピストン式(ブレーキ弁付)1個/4個
セツト圧力	280kg/cm ² ・280kg/cm ²

■水・油類の容量

燃料	690ℓ
作動油	780ℓ
機関潤滑油(オイルパン・クーラなどを含む)	EO 61ℓ
ポンプドライブ	EO 10ℓ
走行減速機(左右各)	EO 40ℓ
冷却水	150ℓ

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください
 ★機体重量3トン以上の建設機械の運転には「車輛系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。営業所又は車輛教習所へお問い合わせ下さい
 ●取材写真は販売標準車と一部異なる場合があります

日本のコマツ・世界のコマツ

●小松製作所

本社 東京都港区赤坂2-3-6 〒107 ☎03(584)7111

北海道支社 ☎011(661)8111 中部支社 ☎0586(77)1131

東北支社 ☎0222(56)7111 大阪支社 ☎06(864)2121

関東支社 ☎0485(92)2211 中国支社 ☎0829(22)3111

東京支社 ☎0462(24)3311 九州支社 ☎092(641)3111

オペレータの養成(大特免許・建物技能講習)のご相談は小松車輛教習所

東京教習センター ☎0427(95)3711 栗原教習センター ☎0761(44)1930

大阪教習センター ☎0720(40)1011 北海道教習センター ☎01137(7)3111

PC650バックホー・リ③(8311100)E

●お問い合わせは

<http://www.keiyou.net>